
こち亀 + クレしん + ネギま？「嵐を呼ぶ戦慄の春日部戦争」

キルア

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

こち亀＋クレしん＋ネギま？「嵐を呼ぶ戦慄の春日部戦争」

【Nコード】

N5859H

【作者名】

キルア

【あらすじ】

埼玉県にて警官連続殺人事件が発生。恐慌に陥る警視庁。そこに一通のメールが送られてくる。今までにない厳重警戒体制。そして亀有からはるばる応援に駆けつけた両津達が春我部で見たものは？

プロローグ（前書き）

長い小説になりそうですがどうかよろしくお願いします。

プロローグ

どことも知れぬ真つ暗闇の中、独り蠢く男がいた。

――俺は誰だ？――

――痛い――

――苦しい――

――熱い――

――なぜ俺は苦しんでいる？――

「知りたいか？」

——優しい声——

（誰だ？）

——声が出ない——

「忘れたのか？お前が最も信頼していた人間がお前に何をしたのか。」

（何を言っている？）

——男はわからない——

「哀れな・・・それすらも忘れたと言っのか」

（何が言いたい？）

「知りたいか？教えてやろう。人間がどんなに醜いものなのか」

——パシュッというけたたましい爆発音。男は思わずたじろいだ。

（何だこれは？）

——景色が徐々に明るくなっていく。

（これは・・・いや、これは・・・！）

——そうだ・・・この場所・・・俺はここで命を落とした！！

――最期の瞬間が鮮明に蘇る――

――ケラケラという笑い声。罵声。歓声。――

（そうだ。俺は人間の残虐なお遊びによって殺された。）

今でも忘れない。

血の吹き出る感触

骨が砕ける痛み

— 恐怖 —

（やめる！やめてくれ！）

「殺せ！！殺せ！！」

「やっちまえ！！」

——悲痛な叫び声と笑い声が混ざり合う——

ここで男の記憶は途切れていた。

「思い出したか？・・・フフ・・・俺が言わずともやるべきことはわかってるな？」

男に語りかける冷たい声。

それに応えるかのように男はゆっくりと立ち上がった。

——不思議なことに男の苦しみは消えていた——

プロローグ（後書き）

次回から本格的に始まります。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5859h/>

こち亀＋クレしん＋ネギま？「嵐を呼ぶ戦慄の春日部戦争」

2010年10月12日00時38分発行